

掴め君の未来を！

令和2年5月号

慶進中学校・高等学校
進学指導部
令和2年5月1日発行

新型コロナ感染拡大の緊張状態の中、見通しのきかない不安な日々です。学校でも、オンラインでお知らせをしたり授業をしたり、課題を出したりと、先生方も色々と工夫をして取り組んでいます。ようやく学校も再開できましたが、まだ色々なことに注意しながらの生活です。しばらくの間、先生方も生徒の皆さんもお互いに自分たちのできることを頑張っていきましょう。

受験生の皆さんはもうじき大学から入試に関して情報発信されます。これから続々と、オープンキャンパスや説明会をどうするかわかってくるでしょう。私たちもできるだけ情報をキャッチして、「掴め君の未来を！」＝「ツカミラ（と呼んでね）」などを通して、皆さんにお伝えしていこうと思っています。

あなたはどようする？ 総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜

総合型選抜≒AO入試

- 【どんな入試？】
・学校長の推薦を必要とせず、自分の特技特性や夢をアピールする入試。
【何が問われる？】
・小論文・プレゼン・口頭試問・実技・各教科や科目のテスト・資格や検定試験の成績など、あるいは大学入学共通テストの成績が活用される。
【対策は？】
・小論文・面接・グループディスカッションの準備。

一般選抜≒一般入試

- 【どんな入試？】
・国立大学は1月16・17日に実施予定の「大学入学共通テスト」と各大学の個別試験の総合判定。
・私立大学は1月～2月に各大学の入試を受験。地方受験がある場合も。
【対策は？】
・共通テストと個別試験の配点をよく研究しよう。配点によっては、二次での大逆転は十分可能。
・「たかがマーク」と侮るなかれ。記述力を鍛えること。記述ができなければ、マークでも得点は上がらない。
・一学期に暗記すべて終えよ！

学校推薦型選抜≒推薦入試

- 【どんな入試？】
・学校長の推薦が必要。学校の成績や出席日数、活動歴が重要。
・地域枠推薦やスポーツ推薦、姉妹校推薦、指定校推薦など、様々なタイプがある。
【何が問われる？】
・小論文・プレゼン・口頭試問、実技・各教科科目のテスト、資格・検定試験の成績、共通テストなど。
【対策は？】
・まずは評定平均をしっかりと上げておこう。校内選考あり。

これからどうなる？大学入試

例年、6月にセンター試験（共通テスト）の詳細が分かり、各大学からもパンフレットやHPで情報発信が始まります。大学での入試説明会が行われ、オープンキャンパスのお知らせも学校に届きます。今年度は、この社会情勢の中、オープンキャンパスが行われるかどうかは未定です。入試の詳細も、来月以降、詳細が分かり次第皆さんにお知らせしていきます。現時点では以下の点に注意してください。

- ☆ ポスター等でオープンキャンパス実施とあっても、中止の可能性があります。また、オンラインで実施する大学もあります。旅立つ前に大学のHPで確認を！
- ☆ 「特定警戒都道府県」指定の都道府県で行われるオープンキャンパスに参加しないよう、お願いすることがあります。
- ☆ 安易な予想に飛びつかないように。学校でお伝えする公の情報と、自分の志望大学から直接発信された情報を基本と考えてください。
- ☆ ポートフォリオは、入試に必要な人と必要でない人がいますが、推薦や総合型選抜(AO)希望の人は、ポートフォリオを作成しておく、面接にも役に立ちます。
- ☆ どのような入試になっても良いように、学力と評定を上げておきましょう。

先輩の合格体験記 第2回 ～山口大・九州大医学科合格の4名より～

【勉強のやり方】

【英語】長文読解と英作文を中心に勉強しました。長文読解をするときに、ただ解くだけでなく、一文ずつ和訳をする、分からない単語をまとめる、和訳できなかった文法を復習するなどしました。単語は中学生のうちにセンター長文がわかるぐらいに覚えておくのが後が楽です。
【化学・生物】高1、2はほぼ化学をしていたと思います。化学も生物も、演習してはやり直しをし、関係する情報もノートにまとめるのを繰り返して、一度解いた問題は必ず解けるように何度も見直しました。生物は単語の説明を記述できるように意味を理解しながら覚えました。

【役に立った参考書】

【英語】「Clues to reading」「長文問題集レベル6」
【理科】「リードα」「駿台の夏期講習テキスト」

【先輩へのメッセージ】

受験勉強において大切なのは、「心・技・体」のバランスです。（岡藤先生がそうおっしゃっていたので間違いはないですよ！）メンタルキープ、学力の向上、体調管理の3つすべてを大切にしてください。あとはどんなに辛くてもやけにならないことです！授業を受けて、学校で習った問題集を解いて、分からなかったところを質問するというのを毎日丁寧に繰り返すことで確実に合格に近づきます！！

【勉強のやり方】

【国語】とにかく真面目に授業を受けることだけを日頃から徹底しました。問題の解答・解説に納得できないときは、先生に相談（議論したり）して思考力を深めることを意識していました。
【地歴】流れをつかむために、教科書・資料集を読み、ノートを自分でまとめて知識を整理していました。自分でまとめたノートを作ると、先生のちょっとした話や、演習で間違えたところをメモできるのでオススメです。

【センター試験直前の心境は？1週間前は？】

センター1週間前はあまり緊張せず、時間が過ぎるのがとても早かったです。センター当日はかなり緊張しました。1日目、国語・英語を失敗し、かなり落ち込みましたが、次の日切り替えて、乗り切ることができました。

【推薦試験直前の心境は？】

面接も小論文も得意ではなかったけど、センターほど緊張しなかったです。先生方に面接や小論文を見ていただいたので、それが自信になっていました。

【役立った参考書】

【国語】「古文単語330」
【数学】「重要問題演習」「プラチカ(IA・IIB)」
【英語】「キクタン(Basic Advance)」
【理科】「重要問題集」「Doシリーズ」
【地歴】「村瀬のゼロからわかる地理」

【先輩へのメッセージ】

本番に奇跡は起こりません。失敗しても受かるくらいの実力をつけておきましょう。個人的に趣味を完全に捨て、我慢するのは非効率だと思ってます。やる気が全てなので何かしらやる気を出すもの（良かった or 悪かった模試成績、大学の写真など）を探しましょう。そうすればちゃんと娯楽の時間を確保しつつ勉強できるので、苦はないと思います。A判定で当たり前といった気持ちで常に上を目指してがんばってください！！

【生活リズムで気をつけたこと】

徹夜は絶対しない。趣味は捨てない。何時間勉強したかじゃなく何をしたか、量より質を意識。

【役立った参考書】

河合塾「医学部攻略数ⅠA・ⅡB」「医学部攻略数Ⅲ」を夏休みに4周ずつした。ムズいけど良問ばかり。神。

始めよう！小論文

5月に「小論文講座」を予定していましたが、ご存知のように、「密集×、県境越え×」の状況なので、夏に延期です。しかし、小論文が必要な人は、早めの準備が必要です。

Q. 「私は小論文が必要なのかどうか、わかりません…」

A. 総合型選抜・学校推薦型選抜希望の人はもちろん、一般選抜の人も前期試験で課される場合があり、後期試験ではほとんどの人が必要になります。あまり多くの時間は割けないでしょうから、今から少しずつ準備するとよいでしょう。

・自分の専門に関する本を読む

→たとえば医療に関する本ならコミュニケーションルームに医療コーナーがあり、図書室にも小論文コーナーがありますので昼休みにでも覗いてみては？

・新聞やニュースは毎日必ず目を通す

→小論文専用ノートを作り、自分の専門に関する記事はノートにメモしておく

【過去の出題例】～山口大学医学部医学科地域枠推薦～

医療保険に関する2,000字程度の文章を読んで

- 問1 本文に即して「日本でどのような医療経済的な制御が行われているか」を100字以内でまとめる。
- 問2 下線部「国民医療費が増大し続ける」理由を120字以内で答える。
- 問3 下線部「高額医療は健康保険の中で提供すべきでない」と筆者が考える理由を200字以内で答える。
- 問4 今後の保険医療制度に対して、どのように取り組んでいく必要があるか、筆者の主張を踏まえて自分の考えを述べる。

ジモティ発足！～地元大学を盛り上げよう～

地元大学を目指す人を対象とする取り組みを実施します。山口大学、山口学芸大学をはじめ、地元国公立大や姉妹校に興味がある人はぜひ参加しましょう。まずは担任の先生へ。

山口大学の
ヤマミイです



5月の進学スケジュール

- 5/7 (木) 進路希望調査提出 (高3)
- 5/29 (金) 30 (土) 大学入学共通テスト模試 (高3)

※・小論文講座 → 8月に延期

- ・大学合同説明会 in Keishin → 中止
- ・大学入試動向分析会 → 中止
- ・時機を見て推薦の説明会を生徒対象で行います